

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】令和 6 年 1 月 24 日(2024.1.24)

【公開番号】特開 2022-135341(P2022-135341A)

【公開日】令和 4 年 9 月 15 日(2022.9.15)

【年通号数】公開公報(特許)2022-171

【出願番号】特願 2021-35083(P2021-35083)

【国際特許分類】

B 6 5 H 5/36(2006.01)

B 4 1 J 2/01(2006.01)

B 4 1 J 29/13(2006.01)

G 0 3 G 15/00(2006.01)

B 6 5 H 85/00(2006.01)

B 6 5 H 1/26(2006.01)

B 6 5 H 11/00(2006.01)

10

【F I】

B 6 5 H 5/36

B 4 1 J 2/01 3 0 1

B 4 1 J 2/01 3 0 5

B 4 1 J 29/13

G 0 3 G 15/00 5 5 0

G 0 3 G 15/00 4 4 5

B 6 5 H 85/00

B 6 5 H 1/26 3 1 0 Z

B 6 5 H 11/00 A

20

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 1 月 16 日(2024.1.16)

【手続補正 1】

30

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

媒体搬送装置であって、前記媒体搬送装置の設置面に直交する Z 軸のうち、前記設置面に対して前記媒体搬送装置側を + Z 側、反対側を - Z 側とし、前記設置面の面内方向のうち直交する 2 つの軸をそれぞれ X 軸、Y 軸とすると、

媒体を搬送する搬送経路を有する装置本体と、

40

前記装置本体の側面に設けられ、前記搬送経路を露出する第 1 状態と、前記搬送経路を覆う第 2 状態とを切り替え可能なカバーと、
を備え、

前記カバーは、

Z 軸に沿った回動軸を有し、前記装置本体に対して回動可能な第 1 カバーと、

前記第 1 カバーの - Z 側に配置され、Y 軸に沿った回動軸を - Z 側に有し、前記装置本体に対して回動可能な第 2 カバーと、に分割されていることを特徴とする媒体搬送装置。

【請求項 2】

前記装置本体は、前記装置本体に対して X 軸方向に並び、媒体を収容し、収容した当該

50

媒体を前記搬送経路へ給送する給送装置から、媒体を給送されることが可能に構成され、前記第 1 カバーの - Z 側の下端は、前記給送装置の + Z 側の上端よりも + Z 側にあることを特徴とする請求項 1 に記載の媒体搬送装置。

【請求項 3】

前記給送装置の Z 軸方向の位置が、前記第 2 カバーの Z 軸方向の位置と重なる位置にあり、かつ、前記給送装置は前記装置本体に対して X 軸方向に移動可能であり、

前記第 1 カバーの Y 軸方向の寸法は、前記第 2 カバーの Z 軸方向の寸法よりも大きいことを特徴とする請求項 2 に記載の媒体搬送装置。

【請求項 4】

前記第 2 カバーは、前記給送装置から搬送された媒体が通る搬入口を備えることを特徴とする請求項 2 又は請求項 3 に記載の媒体搬送装置。 10

【請求項 5】

前記カバーの - Z 側に配置され、Z 軸に直交する Y 軸に沿った回動軸を - Z 側に有し、前記装置本体に対して回動可能な第 3 カバーを更に備え、

前記第 3 カバーの Y 軸方向の寸法は、前記第 3 カバーの Z 軸方向の寸法よりも大きいことを特徴とする請求項 2 ～請求項 4 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

【請求項 6】

前記第 1 カバーの Y 軸方向の寸法は、前記第 1 カバーの Z 軸方向の寸法よりも小さいことを特徴とする請求項 1 ～請求項 5 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

【請求項 7】

前記第 2 カバーの Y 軸方向の寸法は、前記第 2 カバーの Z 軸方向の寸法よりも大きいことを特徴とする請求項 1 ～請求項 6 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。 20

【請求項 8】

前記第 2 カバーの Z 軸方向の寸法は、前記第 1 カバーの Z 軸方向の寸法よりも小さいことを特徴とする請求項 1 ～請求項 7 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

【請求項 9】

前記第 1 カバーは、媒体を載置するトレイを有することを特徴とする請求項 1 ～請求項 8 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

【請求項 10】

前記第 1 カバーは、前記トレイに載置された媒体を前記搬送経路へ給送する給送ローラー、または、前記搬送経路から前記トレイへ媒体を排出する排出ローラーを備えることを特徴とする請求項 9 に記載の媒体搬送装置。 30

【請求項 11】

前記トレイは、Y 軸に沿った回動軸を有し、前記第 1 カバーに対して回動可能に構成されることを特徴とする請求項 9 又は請求項 10 に記載の媒体搬送装置。

【請求項 12】

複数の媒体を載置するカセットを更に備え、

前記第 2 カバーは、Z 軸方向の位置が前記カセットの Z 軸方向の位置と重なる位置にあり、

前記第 1 カバーは、Z 軸方向の位置が前記カセットの Z 軸方向の位置と重ならない位置にあり、かつ、前記第 2 カバーが覆う搬送経路よりも下流の搬送経路を覆うことを特徴とする請求項 1 ～請求項 11 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。 40

【請求項 13】

前記第 1 カバーは、前記第 2 カバーよりも、重いことを特徴とする請求項 1 ～請求項 12 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

【請求項 14】

前記搬送経路は、スイッチバック経路を有し、

前記第 1 カバーは、前記スイッチバック経路を形成することを特徴とする請求項 1 ～請求項 13 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

【請求項 15】

前記第 1 カバーの Y 軸方向の寸法は、前記第 2 カバーの Y 軸方向の寸法と等しく、

前記第 1 カバーの Z 軸方向に延びる側縁と、前記第 2 カバーの Z 軸方向に延びる側縁とが、Z 軸方向の直線上にあることを特徴とする請求項 1 ~ 請求項 14 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

【請求項 16】

前記装置本体に対して開閉可能な第 4 カバーを、前記装置本体の Y 軸方向を向く側面に備え、

前記第 4 カバーの側縁は、前記第 1 カバーの側縁および前記第 2 カバーの側縁の少なくとも 1 つとの間で、隙間を形成することを特徴とする請求項 1 ~ 請求項 15 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

10

【請求項 17】

前記第 4 カバーが設けられる前記側面が向く方向は、前記媒体搬送装置の操作パネルが向く方向と同じであり、

前記隙間は、X 軸方向に向かって開口していることを特徴とする請求項 16 に記載の媒体搬送装置。

【請求項 18】

前記第 4 カバーは、前記 Y 軸方向に引き出し可能なカセットであって、給送する媒体を載置する前記カセットに設けられている請求項 16 又は請求項 17 に記載の媒体搬送装置。

【請求項 19】

20

媒体に対して液体を吐出する液体吐出ヘッドを更に備え、

前記液体吐出ヘッドは、前記装置本体に設けられることを特徴とする請求項 1 ~ 請求項 18 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

【請求項 20】

前記第 1 カバーは、前記第 1 カバーよりも占有面積が広いことを特徴とする請求項 1 ~ 請求項 19 のいずれか一項に記載の媒体搬送装置。

【請求項 21】

媒体搬送装置と、前記媒体搬送装置に媒体を給送する給送装置とを備える媒体搬送システムであって、

前記媒体搬送装置は、前記媒体搬送装置の設置面に直交する Z 軸のうち、前記設置面に対して前記媒体搬送装置側を + Z 側、反対側を - Z 側とし、前記設置面の面内方向のうち直交する 2 つの軸をそれぞれ X 軸、Y 軸とすると、

30

媒体を搬送する搬送経路を有する装置本体と、

前記装置本体の側面に設けられ、前記搬送経路を露出する第 1 状態と、前記搬送経路を覆う第 2 状態とを切り替え可能なカバーと、

を備え、

前記カバーは、

Z 軸に沿った回動軸を有し、前記装置本体に対して回動可能な第 1 カバーと、

前記第 1 カバーの - Z 側に配置され、Y 軸に沿った回動軸を - Z 側に有し、前記装置本体に対して回動可能な第 2 カバーと、に分割されており、

40

前記給送装置は、前記媒体搬送装置の前記装置本体に対して X 軸方向に並び、媒体を収容し、収容した当該媒体を前記搬送経路へ給送可能に構成され、

前記媒体搬送装置は、前記給送装置から媒体を給送されることが可能に構成され、

前記第 1 カバーの - Z 側の下端は、前記給送装置の + Z 側の上端よりも + Z 側にあることを特徴とする媒体搬送システム。